

- 1943 パリ生まれ。
- 1950 家族で南仏コートダジュールのエズに移住。フランスのホテル協会会長である父が経営する「カップエステルホテル」で7歳から50年過ごす。ホテルには世界の著名人が訪れ、若き日の彼の感性を磨いた。近くに住んでいたシャガールは「君は絵描きに向いている。是非画家になったらいい」と勧めた。
- 1960 パリ大学で経済学部で経済学学士号を取得した後、ボザール美術学校とカモンド美術館で学ぶ。
- 1968 ラオス・フランス大使館勤務。翌年、モーリス・シューマン外務大臣の秘書となる。
- 1970 大阪万博に訪れ、清水寺の水墨画の滲みの美しさに感銘を受け、画家に転身。岡本太郎氏との交流が始まる。誕生日が同日で16回共に祝う。
- 1981 来日を希望されていたグレース王妃を神戸ポートピア博覧会に案内する。
- チャーリー・チャップリン、ビートルズ、ケネディー家、ポンピドゥー家、デビッド・ロックフェラー等と交流を深める。
- 1987 アフリカ及び、アジアの子供達の支援を開始。現在、トーゴ、ブルキナファソ、モザンビークで4つの学校を運営。
- 1989 盛田会長の好意により銀座ソニービル全館使用の個展を開催。
- 1996 伊勢神宮、出羽三山神社より作品奉納の依頼を受けたことを機に全国の神社への奉納を決意。
- 2006 「日本神話 by MARCESTEL」を出版。
- 2007 神道文化会より文化奨励賞を受賞。
- 2008 上野の森美術館にて個展。北京の坦博美術館に常設スペースオープン。
- 2009 南仏 RETIF 美術館オープニング企画に出展。
- 2010 上海万博にアートディレクターとして参画。
- 2011 三浦美術館（松山）にて個展。作品映像を舞台芸術化「神代音絵巻 ～むすび～」
- 2012 作品映像を舞台芸術化「神代音絵巻 ～えひめ～」
- 2013 出雲大社「平成の大遷宮」奉祝奉納公演「絵と音と舞のコンサート～出雲に捧ぐ～」に作品映像提供。
- 2014 下村博文文部科学大臣より「文化関係者文部科学大臣表彰」を受賞。
- 2015 九州国立博物館、横浜市大倉山記念館、さいたま市文化センター、クリエート浜松にて個展。パリ、ニューヨーク、ロンドン、シンガポール、北京、上海等、国内外にて個展多数。サロン・ドートンヌアジア代表。URL <http://www.marcestel.jp/>



空からの花 油彩 15F

■会場
あわぎんホール 3F B展示室
(徳島県郷土文化会館)
徳島県徳島市藍場町2丁目14
TEL.088-622-8121
<http://www.kyoubun.or.jp/>

◆JR 徳島駅より徒歩 10 分
◆会場には専用駐車場がございません。
お車でお越しの方は、近隣の駐車場をご利用ください。

＜徳島駅へのアクセス＞
・徳島空港よりリムジンバスにて約 30 分
・岡山駅より特急列車にて約 2 時間 20 分
・高松駅より特急列車にて約 1 時間 10 分
・三宮駅より高速バスにて約 1 時間 50 分
・高松自動車道 鳴門 IC より車で約 30 分

■主催 株式会社H & T
東京都世田谷区代田 6-6-9-2B TEL.03-6407-4343 E-mail/info@h-a-t.jp



表紙絵／ロマンティックな木の下で（部分） 油彩 15F

【第 147 回 ご奉納神社の詳細】

阿波國一之宮 大麻比古神社
徳島県鳴門市大麻町板東広塚 13 番地

＜大麻比古神社へのアクセス＞
・徳島駅より車で約 30 分
・高徳線 板東駅より車で約 5 分、徒歩 30 分
・徳島駅より路線バス「大麻線」乗車、「大麻神社前」下車徒歩 3 分

祝

阿波國一之宮 大麻比古神社奉納記念



マークエステル展



2015 9/18[金]・23[祝]
10:00~17:00
あわぎんホール B展示室
(徳島県郷土文化会館)

マークエステル展

2015 9/18(金)ー23(祝)
10:00~17:00
全日程作家来場



無我夢中で踊る天宇受売命 油彩 122×122

マークエステルは、800年続くフランス貴族の家系に長男として生まれました。パリ大を卒業後、外交官となり、若干26歳で外務大臣の秘書を務めるも、1970年の初来日で清水寺の水墨画の滲みの美しさに魅了され、外交官を辞し、画家へと劇的な転身を果たします。幼少の頃より神話の世界に親しみ、様々な国の神話に触れていた氏は、独学で日本語を習得する際、教科書の一つとして日本神話「古事記」を選び、その精神性に大いに感銘を受けます。「森羅万象を神として崇敬し、融和・共存しようとする大らかな神道の精神は、世界に調和をもたらす理想的な精神文化である」と。以来、日本神話のテーマを題材とし、10余年の歳月を経て、2006年には古事記上巻を体系的に描いた画集「日本神話 by MARCESTEL」を世界7カ国語版で出版しました。また、伊勢神宮、出羽三山神社から依頼を受けたことを機に始まった神社への作品奉納は、現在146社を数えます。この度、阿波國一之宮大麻比古神社へのご奉納を記念し、徳島市で個展を開催する運びとなりました。神話を含む新旧代表作約120点を一堂に展示いたしますので、是非ともこの機会にご高覧ください。

株式会社H & T 代表取締役 濱崎佐知子



八尋殿の周りで輪舞 漆 80F



伊邪那岐命の教えを聞く三貴子 油彩 4F

画集「日本神話 by MARCESTEL」
200 点の古事記の作品を掲載。
2006 年に世界 7 カ国語版で出版し、翌年
神道文化会より文化奨励賞を受賞。

母と子のブーケ 油彩 91.5×122



愛の旅立ち 油彩 10F

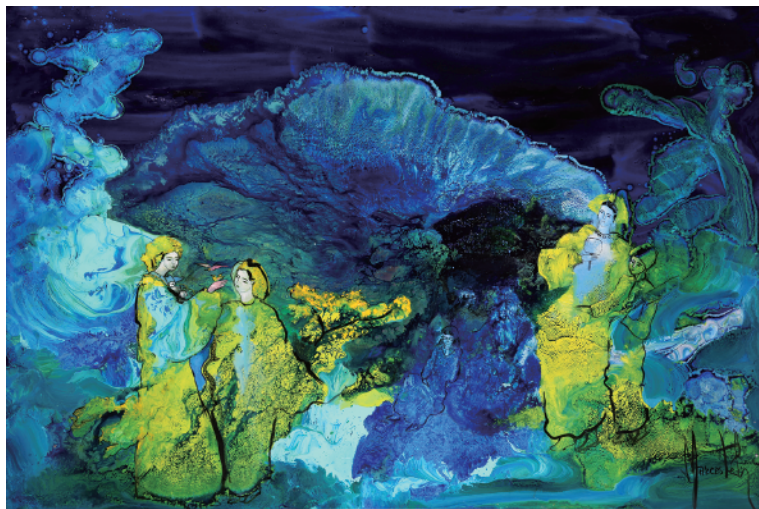


娘と婿に与える須佐之男命の祝福 漆 80F

第 147 回 作品奉納のお知らせ



阿波國一之宮大麻比古神社への作品奉納式典は、平成 27 年 9 月 14 日 (月) に執り行われます。詳細は、下記にお問い合わせください。
大麻比古神社／徳島県鳴門市大麻町板東広塚 13 番地
お問い合わせ先：03-6407-4343 (株式会社 H & T)



天照大御神を取り巻く天つ神たち 手彩入ジクレ版画 80P



太陽が与える愛 油彩 60F

マークエステルについて

自然と人間の持つ神秘性がマークエステルの心を捉えてはなさない。彼の表現は無限に向かって指向する生命の例証であり、深遠で本質的な世界への展望である。私にとって重要なことは、ナショナリズムや国境を超越して、芸術が世界に向かって、宇宙に向かって自由に伸びることである。(中略)
マークエステルが好む素材は、自然に流動する液体のように豊かで、貴重で、まるで祭礼の風のように現れ、よどみなく流れ出る。マークエステルは人間誰しも心の底にある感情、愛や喜び、そして悲しみや郷愁を描写しようと努める。私にとって更に重要なことは、子供の絵に見られるような魔法の魅力を持ち合わせることである。(後略)「生命の実在」

岡本太郎

ガラス工芸品

太陽の祝福
14×14×37山佐知昆古に子供を託す
豊玉毘売
32.3×23.5×12.5溢れる愛
34×33×48.5